

経済動向調査のまとめ

平成29年8月31日 発行

この景気動向調査のまとめは、下記の実施機関の調査資料をまとめたものです。

会員事業所の経営計画等の判断にご活用いただければと思います。

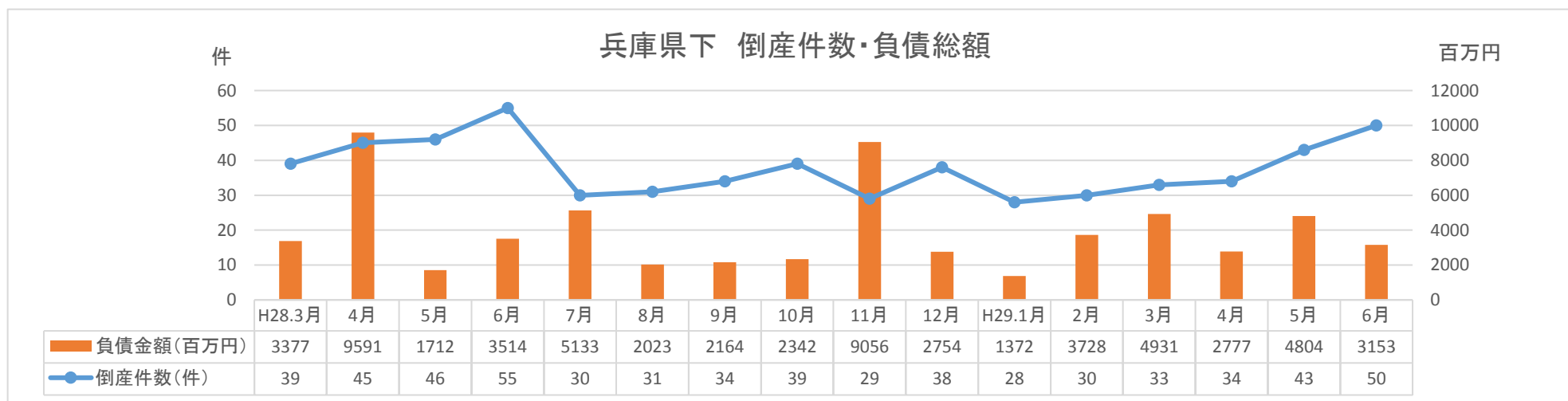
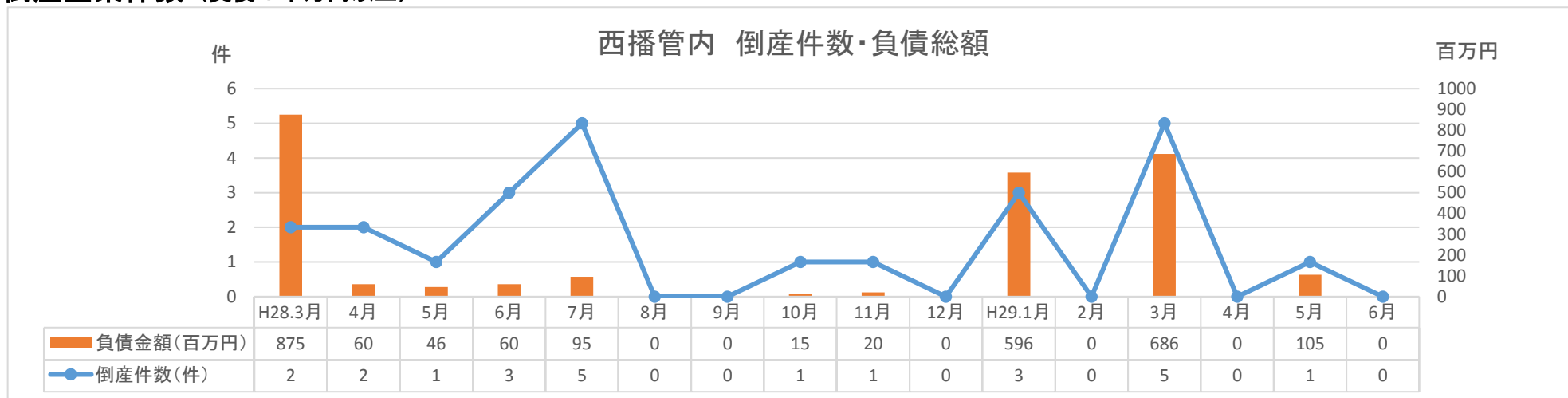
※業種別等の詳細資料をご希望の方は、商工会事務局(TEL 0790-82-2218)へご連絡ください。

経済動向調査 参照元

調査資料	実施機関	調査対象	数値時期
地域経済景況調査	兵庫県西播磨県民局	西播磨県民局管内	H29.6月
全国中小企業動向調査(小企業データ)	日本政策金融公庫	小企業(6,458社)	H29.4-6月実績
小規模企業景気動向調査	全国商工会連合会	全国300商工会の調査	H29.6月
にしん景況レポート	西兵庫信用金庫	西播磨地域 102社	H29.6月

佐用町商工会

1. 倒産企業件数（負債1千万円以上）



【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

西播磨管内

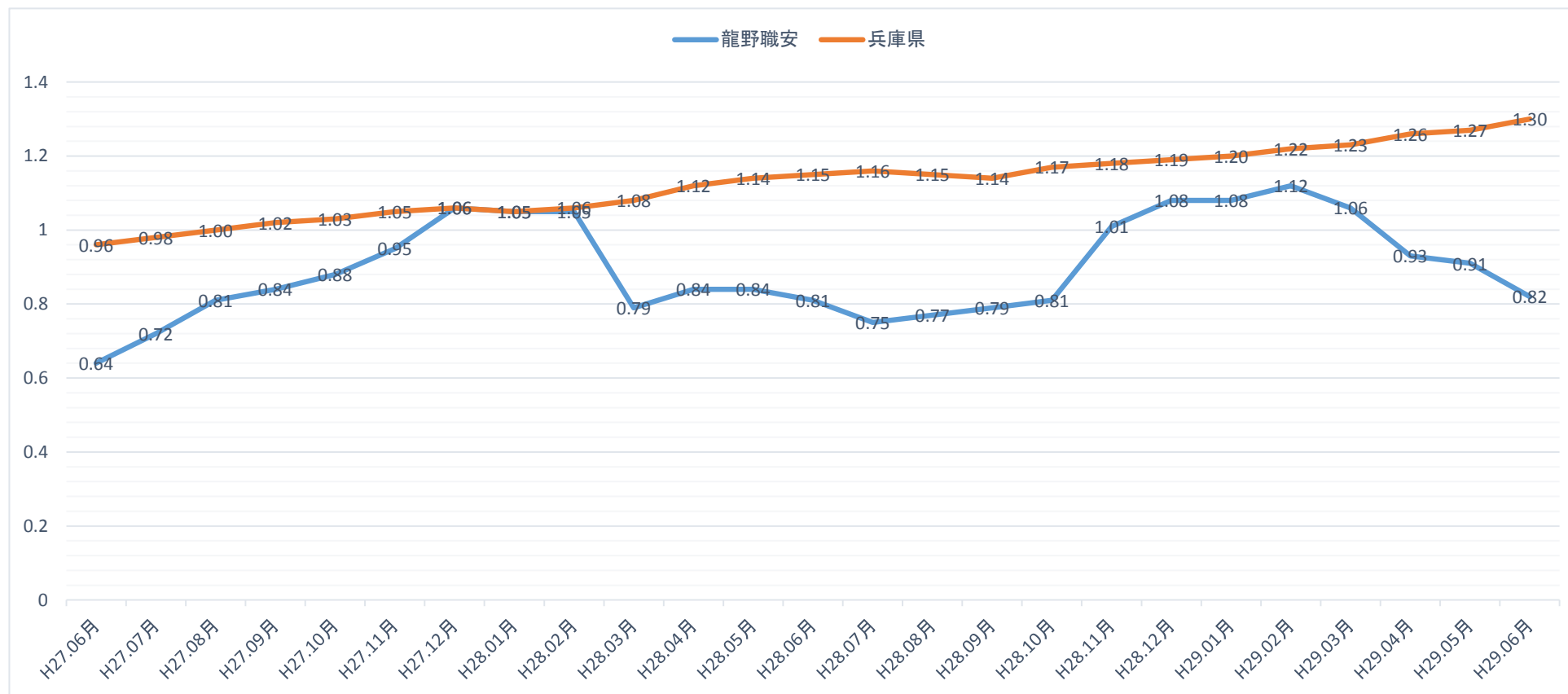
西播磨の6月の企業倒産件数は0件（前年同月3件）となっている。
西播磨の6月の負債総額は0円となっている。（前年同月60百万円）

兵庫県下

県下の6月の企業倒産件数は50件（前年同月55件）となっている。
なお、県下の6月の負債総額は、31億53百万円（対前年同月比10.3%減）となっている。（前年同月35億14百万円）

2. 西播磨の有効求人倍率の推移

西播磨の6月の有効求職者数は、4,440人（前月から460人増）で対前年同月比6.0%の増となっている。
有効求人数は3,620人（前月から4人減）で対前年同月比6.3%増となっている。
また、有効求人倍率は0.82倍で対前年同月比0.01ポイント上昇している。
なお、兵庫県全体の有効求人倍率（季調値）は1.30倍で対前年同月比で0.16ポイント上昇した。



【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

有効求人倍率とは、「求人数（仕事の数）」を「仕事をしたい人の数」で割ったものです。
これは、世の中にどれくらい求人（仕事）があって、それにどれくらい応募（仕事をしたい人）があるかを表しています。
たとえば、仕事の案件が100個あり、そこに200人応募していたら、有効求人倍率は「0.5」になります。
逆に、「うちで仕事をしませんか？」という求人募集が200件あって、それに応募する人が100人しかいない場合、有効求人倍率は「2」になります。

DI値とは-----

例えば、売上額DIの場合、経営者等に売上状況を、(1)良い(2)やや良い(3)普通(4)やや悪い(5)悪いの5段階により調査します。

その回答が、(1)良い 10% (2)やや良い 15% (3)普通 35% (4)やや悪い 15% (5)悪い 25%だったとすると

$[(1)10\% + (2)15\%] - [(4)15\% + (5)25\%] = [25\%] - [40\%] = \Delta 15\%$ --- DI値

DI値 $\Delta 15\%$ とは、「良い」という回答より「悪い」と回答した経営者が15%多いことになる。

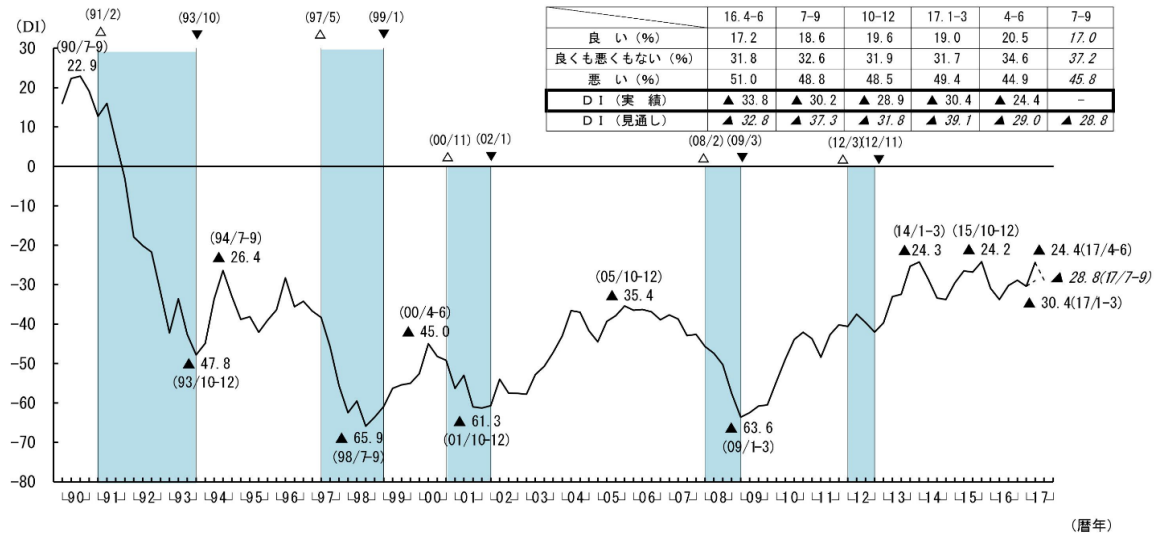
ただ、DI値は結果数値なので、「良い」「悪い」水準比較も必要である。

3. 業況

1 業況判断

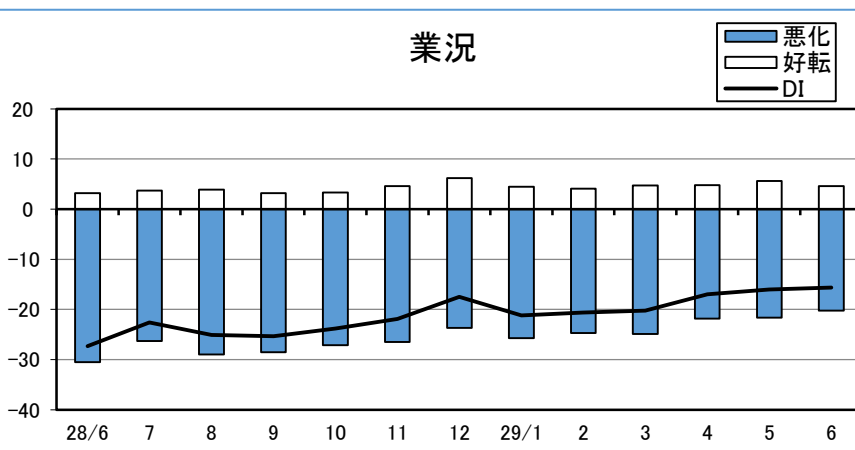
- 今期の業況判断DI（全業種計）は、前回調査（2017年1～3月期）に比べてマイナス幅が6.0ポイント縮小し、▲24.4となった。
- 来期は、マイナス幅が拡大し、▲28.8となる見通しである。

図-1 業況判断DIの推移（全業種計）



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

業況



年/月	好転	悪化	DI
28/6	3.2	-30.5	-27.3
7	3.7	-26.3	-22.6
8	3.9	-29.0	-25.1
9	3.2	-28.5	-25.3
10	3.3	-27.1	-23.8
11	4.6	-26.5	-21.9
12	6.2	-23.7	-17.5
29/1	4.5	-25.7	-21.2
2	4.1	-24.7	-20.6
3	4.7	-24.9	-20.2
4	4.8	-21.8	-17.0
5	5.6	-21.6	-16.0
6	4.6	-20.2	-15.6

先月までの改善の勢いは続かず、業種によってばらつきがみられた小規模企業景況

6月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は不変であった。業種別の業況DIは、製造業が大幅改善、小売業がわずかに改善を示した一方、サービス業が小幅悪化、建設業がわずかに悪化し、業種によってばらつきがみられた結果となった。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

—景況感は再び持ち直す—

17年4～6月期（今期）の業況判断DIは△11.8と、前期比5.8ポイント改善し再び持ち直した。

前期に比べ業況が「良い」と回答した企業の割合は僅かに減少したものの、それ以上に業況が「悪い」と回答した企業の割合が減少したことにより、同5.8ポイントの改善となった。

収益面では、前年同期比の売上額判断DIが△10.8と前期比1.0ポイント改善、同収益判断DIは△3.9と前期比9.8ポイント改善した。



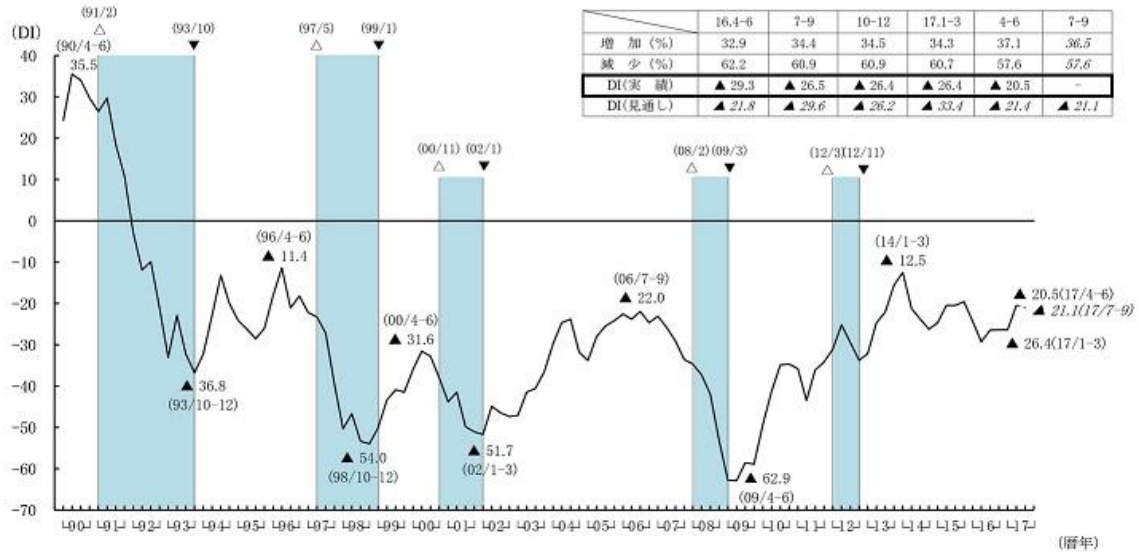
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

4. 売上

2 売上

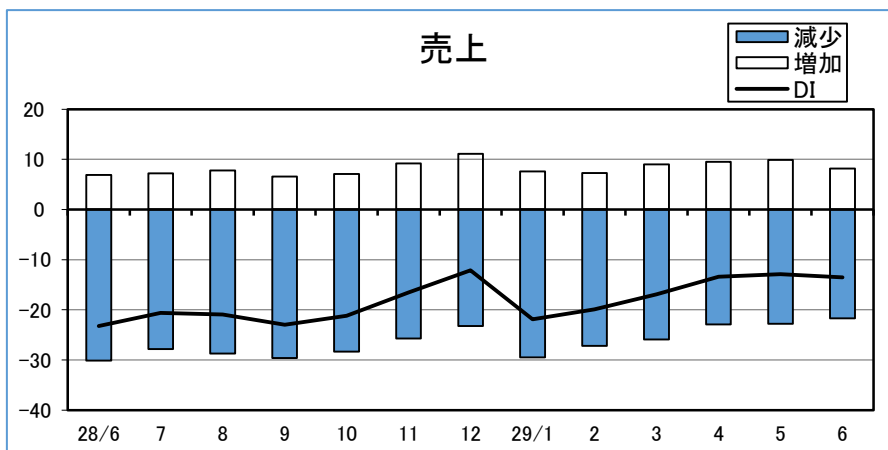
- 今期の売上DI(全業種計)は、前回調査に比べてマイナス幅が5.9ポイント縮小し、▲20.5となった。
- 来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

図-4 売上DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

売上



年/月	増加	減少	DI
28/6	6.9	-30.1	-23.2
7	7.2	-27.8	-20.6
8	7.8	-28.7	-20.9
9	6.6	-29.6	-23.0
10	7.1	-28.3	-21.2
11	9.2	-25.7	-16.5
12	11.1	-23.2	-12.1
29/1	7.6	-29.5	-21.9
2	7.3	-27.2	-19.9
3	9.0	-25.9	-16.9
4	9.5	-22.9	-13.4
5	9.9	-22.8	-12.9
6	8.2	-21.7	-13.5

全業種の売上DIは、先月と比べがわずかに悪化

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

収益面では、前年同期比の売上額判断DIが△10.8と前期比1.0ポイント改善、同収益判断DIは△3.9と前期比9.8ポイント改善した。

—販売価格は厳しさが和らぐ—

17年4~6月期(今期)の販売価格判断DIは、前期に比べ価格「上昇」と回答した企業の割合が減少する以上に価格「下降」と回答した企業の割合が減少したため、前期比2.9ポイント改善し0.0となった。

グラフ無し

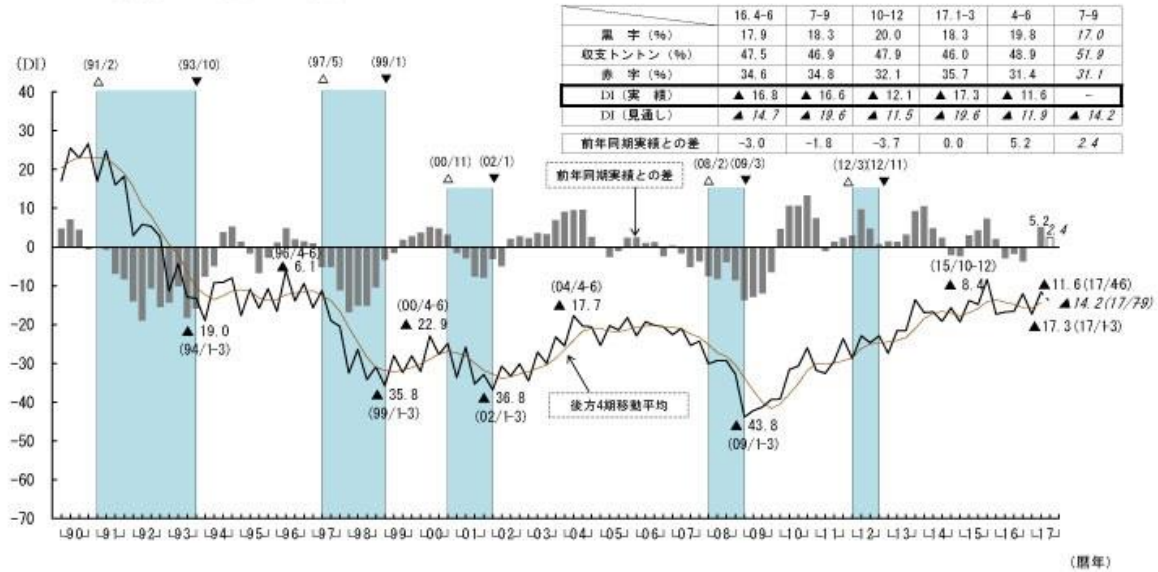
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

5. 採算

3 採算

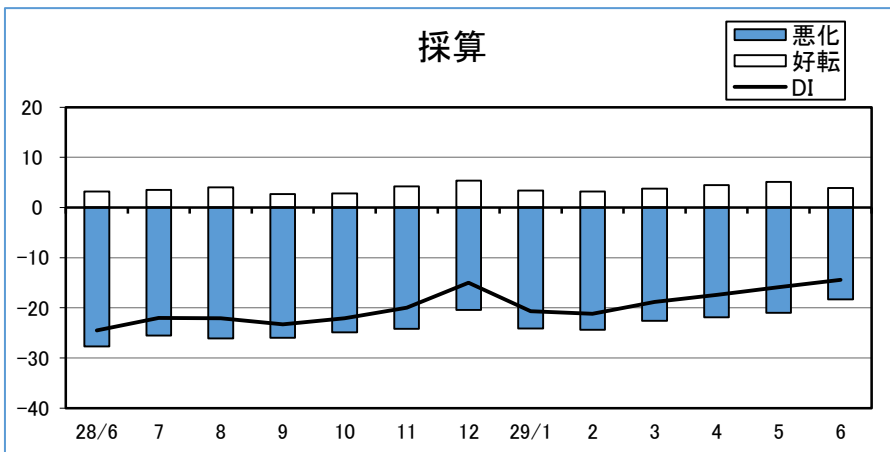
- 今期の採算DI(全業種計)は、前回調査に比べてマイナス幅が5.7ポイント縮小し、▲11.6となった。
- 来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

図-5 採算DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

採算



年/月	好転	悪化	DI
28/6	3.2	-27.7	-24.5
7	3.5	-25.5	-22.0
8	4.0	-26.1	-22.1
9	2.7	-26.0	-23.3
10	2.8	-24.9	-22.1
11	4.2	-24.2	-20.0
12	5.4	-20.4	-15.0
29/1	3.4	-24.1	-20.7
2	3.2	-24.4	-21.2
3	3.8	-22.6	-18.8
4	4.5	-21.9	-17.4
5	5.1	-21.0	-15.9
6	3.9	-18.3	-14.4

全業種の採算DIは、わずかに改善した。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

収益判断DIは△3.9と前期比9.8ポイント改善した。

一販売価格は厳しさが和らぎ、仕入価格は上昇が弱まる一

17年4~6月期(今期)の販売価格判断DIは、前期に比べ価格「上昇」と回答した企業の割合が減少する以上に価格「下降」と回答した企業の割合が減少したため、前期比2.9ポイント改善し0.0となった。仕入価格判断DIは、前期に比べ価格「上昇」と回答した企業の割合が減少し、価格「下降」と回答した企業の割合が増加したため、前期比4.9ポイント低下し12.7となった。

グラフ無し

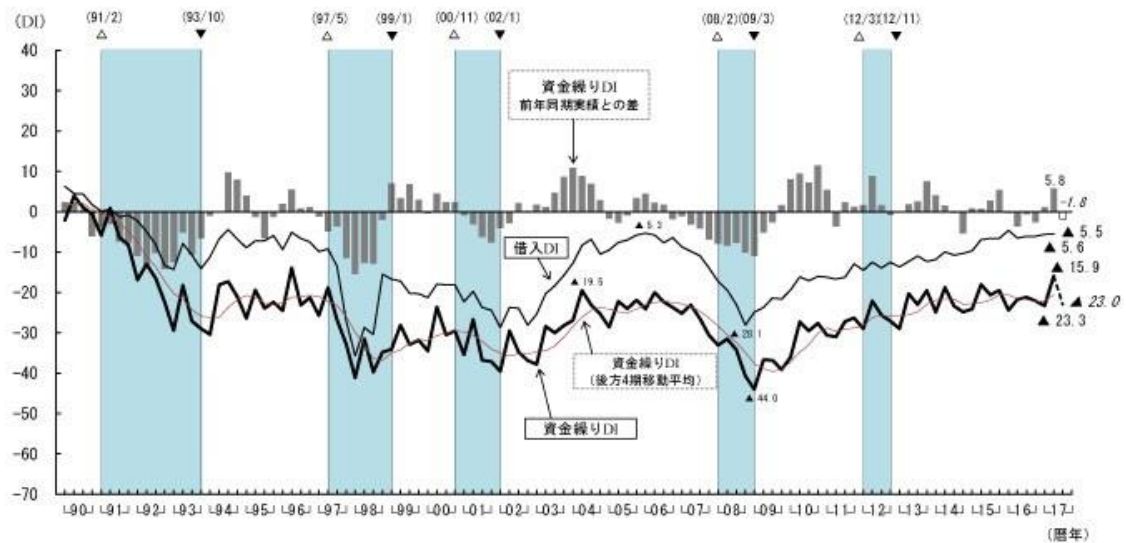
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

6. 資金繰り

4 資金繰り、借入

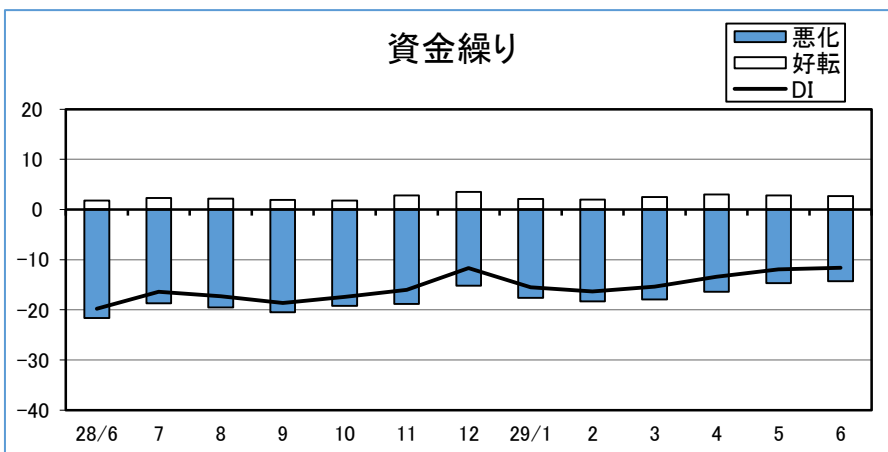
- 今期の資金繰りDI（全業種計）は、前回調査に比べてマイナス幅が7.4ポイント縮小し、▲15.9となった。来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。
- 民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入DIは、前回調査からほぼ横ばいの▲5.5となった。

図-6 資金繰りDI、借入DIの推移（全業種計）



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査】

資金繰り



年/月	好転	悪化	DI
28/6	1.8	-21.6	-19.8
7	2.3	-18.7	-16.4
8	2.2	-19.5	-17.3
9	1.9	-20.5	-18.6
10	1.8	-19.2	-17.4
11	2.8	-18.8	-16.0
12	3.5	-15.2	-11.7
29/1	2.1	-17.6	-15.5
2	2.0	-18.3	-16.3
3	2.5	-17.9	-15.4
4	3.0	-16.4	-13.4
5	2.8	-14.7	-11.9
6	2.7	-14.3	-11.6

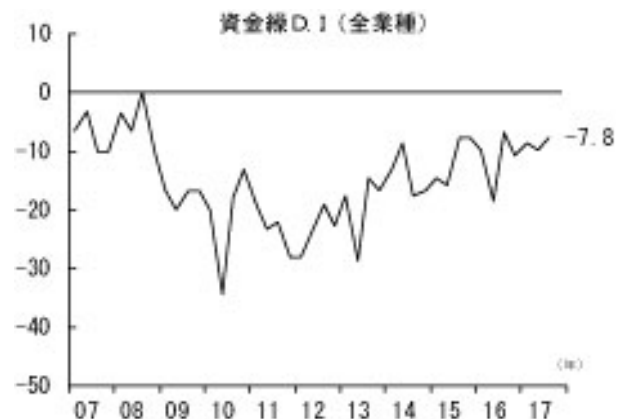
全業種の資金繰りDIは、不変

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査】

—資金繰り判断DIは改善—

17年4～6月期（今期）の資金繰り判断DIは▲7.8と、前期比2.0ポイント改善した。

業種別では、製造業が前期比3.2ポイント、卸売業が同9.1ポイント、小売業が同17.7ポイントそれぞれ改善し、サービス業が同5.3ポイント、建設業が同5.5ポイント、不動産業が同20.0ポイントそれぞれ低下した。



【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート】